Public Relations Magazine

# 五ッ星

2020
No.258
6

★ ★ 五つの産地が煌めいて ★ ★ ★

特集 じゅんさい流通加工処理施設

あふれる緑、大地と共に輝く未来
JA秋田やまもと

いいねをいっぱい届けたい

みんなのよい食プロジェクト
食は、日本の未来。
JAグループ

ＪＡ秋田やまもと
## 経　営　理　念

私たち「ＪＡ秋田やまもと」は、組合員と地域住民の目線に立ち、魅力ある農業と豊かな地域社会、環境づくりに貢献します。

1．施設機能並びに相談機能を充実し、総合事業性を発揮します。
2．安心・安全な農産物の提供と、地域農業の振興を図ります。
3．「食」と「農」の連携を軸とした地域活性化と食農教育活動を展開します。
4．地域との共生を目指し、ＪＡ運営への参画を促進します。

Public Relations Magazine
# 五ッ星
★ ★ 5つの産地が煌めいて ★ ★ ★
2020 No.258 6

## CONTENTS

03 ……★自己改革実践
04 ……★特集
じゅんさい流通加工処理施設
06 ……★農らいふ
08 ……★ニュースチャンネル
10 ……★各店舗活動紹介
11 ……★未来を拓く協同組合ＪＡの取組紹介
12 ……★ふれあい課情報
アイドル通信
13 ……★クロスワードパズル
みんなの声
14 ……★インフォメーション
16 ……★ＪＡンビニＡＮＮ・ＡＮ トピックス
おかあさん！星五つです！

## 今月の表紙

琴丘地区
伊藤　博之さん・幸子さんの長女
伊藤（いとう）　栞奈（かんな）さん（６歳）

６月号の表紙を飾ってくれたのは、琴丘地区の伊藤栞奈さん。

明るく家族を笑顔にしてくれる栞奈さんは、少し恥ずかしがりですが外で遊ぶのが大好きです。お家では元気いっぱいで、今は自転車となわとびを一生懸命頑張っています。「いつも笑顔で思いやりのある人に成長してほしい」とご両親。今年の夏には家族でバーベキューをするそうなので思いっきり楽しんでくださいね。

# JA秋田やまもと 自己改革 本気で実践！

# 園芸メガ団地と園芸畜産振興積立金

JAグループでは「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を3つの基本目標に掲げて自己改革に取り組んでいます。その中の農業生産の拡大の部分にあたるのが園芸メガ団地と園芸畜産振興積立金になります。

## 園芸メガ団地

園芸メガ団地とは原則として一箇所に団地化し、野菜や花き等の販売額1億円を目指す団地です。また、メガ団地にはタイプが存在し、ネットワークタイプ、サテライトタイプ、メガプラスタイプの3つに分類されます。当JA管内では主にネットワークタイプとサテライトタイプで取り組みを行なっています。両タイプを簡単に説明しますとネットワークタイプは、主要品目を共通とする複数の団地（1団地3千万円以上）が生産・販売で連携し販売額1億円以上を目指す団地、サテライトタイプとは核となるメガ団地の周辺に立地するとともに主要品目及び生産・販売で連携し、販売額3千万円以上を目指す団地のことです。

5月号の広報誌でも紹介しましたが、管内で現在3経営体が取り組んでいます。

## 園芸畜産振興積立金

先に説明した園芸メガ団地化を農業者が取り組みやすくするよう、支援するために当JAが行なっているのが園芸畜産振興積立金です。

この園芸畜産振興積立金は新たに園芸メガ団地等へ取り組む生産者が、必要とする施設・機械設備・資材等の導入を支援するもので、認定農業者、農業生産法人、集落営農組織などが対象になり、また、助成対象物も多岐にわたり、ネギ、キャベツ、トマト、ミニトマト、菌床しいたけ等になります。

ただし、助成条件として、農業所得増大、農業生産の拡大のため、国庫事業及び県単事業を活用し、園芸メガ団地等へ取り組む場合（園芸メガ団地事業活用時）、国庫事業認定時は国と県からの助成があり、残りを各町（三種町、八峰町）とJAで助成します。県単事業認定時は県からの助成があり、残りを各町（三種町、八峰町）とJAで助成します。

両事業ともに農業生産者の負担は消費税のみとなります。次に、県単事業及び町事業等を活用し、取り組む場合、基準年（事業申請の直近の確定販売金額）の販売金額から事業完成年の2年後に販売金額を300万円以上の増額に取り組む場合（夢プラン事業等活用時）、助成金額は、県単事業及び町事業等を合わせて事業費の80%まで（消費税を除く）は助成対象になります。こちらも5月号で紹介したとおり、園芸に8経営体、畜産に2経営体が現在取組予定です。

この積み立てを当JAでは2億円を目標額とする目的積立金として行なっています。

農業者へ助成する取り組みを行ない、当JA独自の農業振興をこの先も進めていく予定です。

# じゅんさい流通加工処理施設

5月中旬から8月まで収穫期になるじゅんさい。初夏の味覚としてこれからの時期に食される旬の食材です。今回、当JA管内で収穫されるじゅんさいの加工から出荷までを行なうじゅんさい流通加工処理施設が出来た経緯と当時の商品、また、建設当時の思い出などをアーカイブしていこうと思います。

現在じゅんさいは絶滅、減少の恐れがある貴重な植物で、池や沼などの埋め立て開発や水質汚染などにより日本全国で生育している場所が少なくなっています。

当時からじゅんさいの生育、栽培は減少傾向にあり、先に挙げた理由の他に生産者の高齢化、担い手の不足など、さまざまな問題で今後も減少していくと思われました。

平成6年度に先進的農業生産総合推進対策事業を利用してじゅんさい流通加工処理施設は建設されました。先進的農業生産総合推進対策事業とは、農業の生産性の向上、農産物の品質、流通の合理化等を図ることを目的として、平成4年度から平成6年度まで国庫補助事業として行なわれた政策です。

この政策を利用し建設され、じゅんさいの加工から出荷までを一か所で行うことで生産者への負担を減らす狙いがありました。また、特許取得した独自の技術により冷凍保存を可能にしており、時期を問わずに生のじゅんさいをいつでも提供できることも当時は日本初の取り組みでした。

## 当時の商品

当時のじゅんさい流通加工処理施設で取り扱っていた商品で瓶詰のじゅんさいがありました。

今ではビニール袋詰めが一般的ですが当時は袋詰めの他に瓶でも出荷していました。瓶詰めは主にお土産用に販売されていたそうです。袋詰めよりも高級感が増し、じゅんさいの魅力が際立つように見えます。

## 当時の作業風景

当時のじゅんさいの仕分けを行なっている作業場の様子です。この作業に関しては今も昔も変わらず、大きさの仕分けから品質チェックまでを人の手で行っています。また、この作業の他にじゅんさいを茹で、酢漬けする作業も人の手で行なっており、食品のチェック体制は今もなお最後は人が管理するようになっています。

## 当時の広告

合併前の山本町時代に町内からミスじゅんさいを起用して広告を出していました。県内外の建物等にポスターなどを貼りだしてもらっていました。実際にじゅんさい船に乗り収穫をして撮影を行なっていたそうです。

▼左から　笹村加代子さん　阿部　正子さん　袴田まゆみさん

# 農家を支える女性 vol.1

山本地区
阿部農園
**阿部　正子**さん

# 水の上で仲間と供に ゆったりと過ごす時間

じゅんさいを栽培、集荷している傍ら、じゅんさいのすばらしさと収穫の喜びを体験してもらう為、じゅんさい摘み取り体験を一般に提供しています。
また、毎年、世界じゅんさい摘み取り選手権大会を実施しています。

❶いつ頃から始めたものですか？

最低でも60年位はやっていますね。

❷栽培の面積・規模など

70ａ位

❸栽培している中での楽しみ

船に揺られ一緒に取っている仲間と世間話や畑の仕事の相談などをしている。

気づけば時間が過ぎているので楽しいです。

❹栽培している中での苦労

沼内の雑草取りがやっぱり苦労します。

❺他にも挑戦してみたい取り組み（例としてじゅんさい摘み取り体験など）

現状維持が精一杯（笑）

❻おすすめの料理、おいしい食べ方などありますか

鍋とお吸い物がやっぱりおいしいですね。最近は黒蜜を使用したデザートもおいしいですよ。生じゅんさいを軽く湯がいて黒蜜をかけてきな粉をまぶすと美味しくなります。

❼年間で来客する人数

だいたい300人位ですね。

❽じゅんさい栽培していて心に残っていることはありますか？

じゅんさい摘み取り体験を毎年行なっているのですがリピートのお客様が多いです。

その中で被災地の方が訪れるのですが船に乗りながら心地いいと言って頂いたのが大変心に残っていますし嬉しかったです。

❾じゅんさい選手権優勝者への金の爪は本物ですか？

本物？かな？（笑）

News 1
5月21日・
22日・28日

# 管内保育園 野菜の苗植え

当ＪＡの食農教育活動として、管内の保育園で野菜の苗植え体験を行ないました。21日が森岳保育園、22日が金岡保育園、28日が琴丘保育園の園児たちがそれぞれ体験。ＪＡ指導員からの説明と植え方を教わりながら、さつまいも・ミニトマト・枝豆・オクラなどの苗を植えました。

先生や指導員と一緒に協力して作業した子どもたち。取れたてで新鮮な野菜をいっぱい食べてもらえたらと思います。

▲子どもたちへ野菜の植え方を指導するＪＡ職員

News 3
5月1日

# ライフアドバイザー表彰

毎年4月にライフアドバイザー（以下ＬＡ）の表彰を行うＪＡ共済事業スタートフォーラムが開催されています。残念ながら今年はコロナウイルスの影響で開催が中止となった為、当ＪＡ本店での受賞式となりました。当ＪＡのＬＡからは4人が受賞し、金平明美が優績ＬＡ賞、ひと部門、ニューパートナー部門で杉沢政子が優績ＬＡ賞、ひと部門で、関郁哉が優績ＬＡ賞、ひと部門で、岩城千鶴子が優績ＬＡ賞をそれぞれ受賞することができました。

これからも皆様のくらしがよりよくなるようサポートして参ります。小さなことでもご相談して頂ければ伺いますので気軽にお声がけください。

▲左上から　岩城千鶴子　杉沢政子
左下から　関　郁哉　金平明美

News 4
5月

# 味噌加工所ＨＡＣＣＰ（ハサップ）取得に向け改修工事

当ＪＡ本店敷地内にある味噌加工所の改修工事が行なわれています。この工事はＨＡＣＣＰ認証を取得するための工事です。

ＨＡＣＣＰとは、食品等事業者自らが食中毒や異物混入等の危険要因を把握した上で、原材料の入荷から製品出荷に至る全工程の中でそれらの危険要因を除去又は低減させるために管理し製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法のことを言います。これは、国連食糧農業機関（ＦＡＯ）と世界保健機関（ＷＨＯ）の合同機関である食品規格委員会から発表されたもので国際的に認められたものです。

News 2
5月
26日・29日

# 管内小学校 田植え体験

5月には当JAの食農教育活動の一環として、管内の各小学校で田植え体験を行ないました。26日に浜口小学校、29日に森岳小学校でそれぞれ田植え体験をしました。今回、浜口小学校では青年部八竜支部の指導の下、GPS機能を使った田植え機による作業を体験。初めて乗る田植え機でまっすぐに植えられる苗に大興奮でした。森岳小学校でも田主さん、当JA指導員と一緒に田植えの体験を行ないました。「泥まみれになった」と友達と笑い合いながら笑顔で苗を植え終わりました。両小学校ともこのあと秋にかけて育つ稲を、通りかかった際には観察してみてほしいと思います。

▲初めて乗る田植え機に大興奮！

このHACCP取得に向けて現在工事が進んでいます。5月中には改修工事が終わり、今後、取得に向けて検査などを行なっていく予定です。

▲HACCP取得のために排水設備と空調設備、入口にのれん式ビニールカーテンを設置。

News 5
5月13日

# 野菜果樹部会そら豆部門 現地検討会を実施

JA秋田やまもと野菜果樹部会そら豆部門では5月13日に三種町琴丘地区にある部会員の圃場を回り、そら豆の生育状況などを確認する現地検討会を実施しました。当日は8人の部会員と当JA指導員が参加。圃場を回りながら生育状況、収穫時期などを部会員同士で意見交換を行ないました。

▲圃場を回り状況を確かめ合う部会員

圃場では順調に生育していることを確認、収穫についても各圃場で見極めを行ない、今後の作業についても話し合いました。

当JA指導員の秋元崇位は「4月の低温の影響を心配したが、どの圃場も順調に生育しています。今後、収穫に向けて準備を進めてほしい」と話していました。

これから、そら豆は6月中頃から収穫期に入ります。

# JA秋田やまもと 八竜支店 vol.13

## 「広げよう！　協同の絆」

住所：〒018-2401
秋田県山本郡三種町鵜川字西鵜川11-4
TEL：0185-85-4000　FAX：0185-85-3400
職員数：６名
支店長：三浦高広

左から　三浦高広（支店長）　田村優美子　相原季紗　鈴木智美（係長）　畠山美和子　金平敬秀

八竜支店
係長　鈴木　智美

八竜支店係長の鈴木と申します。本店の共済課からこの春異動となりました。
地域の皆様に微力ながらお力になれるように頑張ります。信頼を大事に気軽に相談して頂ける支店を目指しますのでよろしくお願い致します。

八竜支店
相原　季紗

４月から本店金融課から異動になりました、相原です。これから八竜地区の組合員、地域住民の皆様のお役に立てるようがんばりたいと思います。私自身も八竜地区出身ですのでお気軽にお声掛けください。よろしくお願いします。

八竜支店
金平　敬秀

４月から北部営農センターから異動になりました金平です。ほとんどが初めての事ばかりで日々勉強のつもりでがんばっています。至らないことも多いかと思いますがこれから皆様の力になれるよう努力しますのでよろしくお願い致します。

## ●令和２年度　八竜支店　活動計画

| 活　動　内　容 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 支店便り発行 | | 発行 | | | | 発行 | | | | 発行 | | |
| 小学校通学路で安全指導 | 実施 | | | | | | | | | | | |
| 支店前に花プランター設置 | | | 実施 | → | → | → | → | | | | | |
| ＪＡ組織活動の写真を展示 | | 実施 | → | → | → | → | → | → | | | | |

# 恭華を招く協同組合 JAと農業

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）

## 「組合員」としての役割発揮

JAは、組合員が一人では解決できない農業やくらしの困りごとを、他の組合員と力を合わせて解決するための組織です。そのためには、組合員同士で意見を出し合い、それをまとめることが必要となります。このような役割を「意思反映」や「運営参画」などと呼んでいます。しかし組合員になって間もない人がこうした役割を果たすのは容易ではありません。

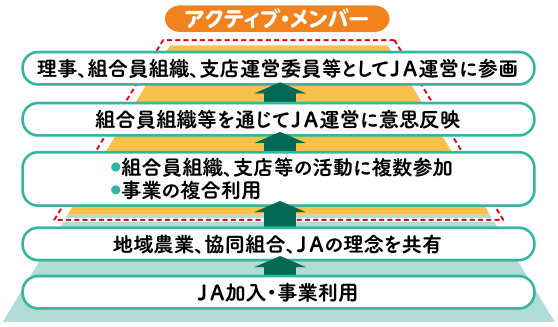
そこでJAでは、組合員に対してまずは地域農業や協同組合、JAへの理解促進をはかり、その上でJA事業の複合利用や、さまざまな活動への参加を呼びかけています。さらに組合員の傾向や特性に合わせて、受け皿となる組合員組織（集落組織、支店運営委員会、年金友の会・共済友の会など）を整備しています。こうした多数の組合員が集まる「場」を通じて組合員の「意思反映」を図るとともに、その代表者による「運営参画」を進めています。

**語句解説**

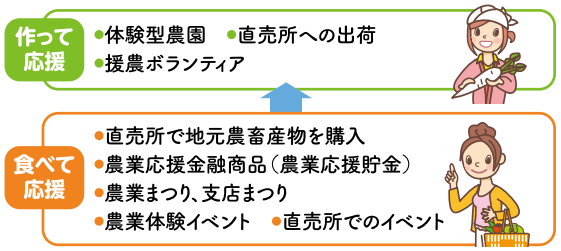
【地域農業振興の応援団】（ちいきのうぎょうしんこうのおうえんだん）

JAグループは、准組合員を「地域農業や地域経済の発展を農業者と共に支えるパートナー」と位置付けています。地元産農畜産物の購入などによる「食べて応援」、援農ボランティアなどによる「作って応援」といった活動を促進し、正組合員だけでなく、准組合員も積極的な役割を果たす中での「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指しています。

### 組合員のメンバーシップ強化イメージ




### 准組合員の「地域農業振興の応援団」取り組みイメージ




第28回JA全国大会決議（概要版）をもとに作成

耕そう、大地と地域のみらい。

# JA秋田やまもと米の消費拡大事業

**当ＪＡでの取り組みの一部をご紹介致します！**

当ＪＡは「地域」に根ざした農業協同組合として、営農指導事業・経済事業・信用事業・共済事業・介護事業などを行なっています。

## 《集落座談会》

当ＪＡでは年２回集落座談会を開催しています。春と秋に行なっており、各地区に理事、役職員が出向き組合員との意見交換を行う場です。全組合員が参加対象となっており、ＪＡの事業に関して理解してもらう、また、組合員からの意見を聞くなど相互の意見を出し合い交流を深めることを目的としています。組合員であればどなたでも参加できるので、当ＪＡがどういったことを行なっているのか気になる方はぜひ足を運んでみてください。

## 《女性部コーヒーサロン》

当ＪＡでは女性部を主体にコーヒーサロンを実施しています。琴丘本店、山本支店の２ヶ所で行なっており、本支店の一か所を借りて喫茶室として開放し、そこで組合員同士のコミュニケーションを図れるようにする取り組みです。アットホームで気軽に参加できるような工夫もしており、例えば保健師とマッサージ師による無料相談、女性部員が講師となっての折り紙など会話のきっかけとなる話題作りがしやすいようになっています。開催期間は琴丘本店が11月から３月の毎月15日前後、山本支店は毎月15日前後となっております。

注文はケース単位です（表示価格は１ケースの価格です）
注文はふれあいさんにお伝えいただくか、ふれあい課まで連絡していただけるようお願いいたします。
※お申し込みから10日ほどでお届け致します。

●ふれあい課　TEL.87-4250



あーあ

信太　拓さん・
妙華子さんの次女
山元地区
**信太（しだ）　芙華（ふうか）ちゃん**
（６ヶ月）

質問
①ハマっていること
②よく話す言葉
③大好物
④メロメロポイント
⑤これからお子さんにしてあげたいこと

❶いないいないばぁ

❷あーあ、うーう、ふぅー

❸離乳食がスタートし、おかゆをパクパク

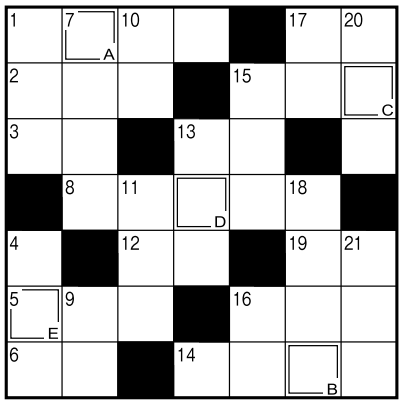
❹たまに見せる最高の笑顔にメロメロです。

❺これからの成長を楽しみにいろんな思い出作りをしてあげたい。

# クロスワードパズル

**Q** 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

答 ＿A ＿B ＿C ＿D ＿E



## タテのカギ

1 セーフではなくて
4 赤い顔をして郵便物をのみ込みます
7 漂白や殺菌に用いる白い粉
9 タコやイカが吐きます
10 銃のこと。モデル――
11 土用の丑（うし）の日によく食べられます
13 冷やし中華に添える黄色い薬味
15 水稲が育つ場所
16 雨や日光を遮るために差します
17 ――眼鏡、――巻き
18 寺社を巡って集めている人もいます
20 畳表にも使われる植物
21 目からぽろりと落ちることも

## ヨコのカギ

1 夏の夜明けにラッパ形の花を咲かせます
2 元素記号はU。『鉄腕アトム』ではアトムの妹の名前になっています
3 誕生日が来ると一つ取ります
5 この全自動洗濯機のコース運転は、洗い→――→脱水と進みます
6 起業して巨万の――を得た
8 カメが日当たりのいい場所に出ています
12 「有りの実」と呼ばれることもあります
13 スチールやアルミに分けてリサイクル
14 北海道和種という馬の俗称
15 障子やふすまなどのこと
16 エジプトの首都
17 自動車を数えるときに使う言葉
19 義を見てせざるは――無きなり

●5月号の答え
イチジク

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1ア | 8ジ C | サ | 10イ | ■ | 16シ | 18バ |
| 2サ | サ | ■ | 11イ | 14カ | ロ | ス |
| メ | ■ | 9カ | ン | タ | ク D | ■ |
| 3シ | 7コ | ナ | ■ | 15ミ | マ | 19イ |
| ■ | 8イ A | リ | 12グ | チ | ■ | ザ |
| 4ツ | ブ | ア | ン | ■ | 17ツ | カ |
| 5ユ | ミ | ■ | 13マ | ツ | チ B | ヤ |

●当選者
たくさんの方からご応募いただいた結果、下記の皆さんが当選されました。
おめでとうございます。

山本地区　加賀谷　学さん
琴丘地区　児玉タキ子さん
八竜地区　成田チヨエさん

**締切日＆プレゼント**

応募締切は6月末日です。
抽選で3名の方に農協全国商品券（2千円分）をプレゼントします。

63 〒018-2104
山本郡三種町鹿渡字町後270
JA秋田やまもと
広報クイズ係行

①こたえ
②JAまたは本誌へご意見ご要望、メッセージなど
住所・氏名・年齢
職業・電話番号

〈ハガキの記入例〉

# みんなの声

**世** の中は、コロナ騒ぎで大変ですがJAも改革が必要なのですね。安全な食は人間の体を作るので今後もがんばって欲しいと思います。
八竜地区　C・Nさん

**今** 年は新型コロナウイルス感染防止の為緊急事態宣言が発令され、自粛が叫ばれました。毎年楽しみにしている年金友の会総会も秋に延期され残念です。一日でも早く終息するように願う日々です。
琴丘地区　T・Kさん

**最** 近は天気もよく田植えも捗りますね。みなさん体に気を付けて頑張ってくださいね。
峰浜地区　S・Tさん

**田** んぼで仕事をしていると運動会の練習をしている子どもたちの声が響きます。子どもの声が聞こえるだけで元気をもらい微笑んでしまいますね。五ツ星に登場する子どもの笑顔もみんなを和ませてくれています。子どもの力ってすごいですね。
山本地区　T・Iさん

**J** Aンビニアンアンが生まれ変わったのですね。すばらしい顔ぶれでびっくりです。是非行ってみたいです。明るい笑い声が外にも響きわたりそうですね。頑張ってください。
八竜地区　K・Nさん

**田** 植えで農家さんが忙しい季節ですね。今年は何事もなく稲が育つといいですね。体には気を付けてがんばってください。
峰浜地区　N・Uさん

*information #1*

## 日本農業新聞のご購読

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
www.agrinews.co.jp

常に農家の幸せを
第一に考えた報道により、
日本の食と農を応援します。

知る、活かす、つなぐ ～ JAグループ情報共有運動

### 生産現場を「支える情報」2つの柱でお届けします。

**営農を支える。**

**有利販売**
気候の変動や輸入の影響を追い、例年と違う値動きを注視します。所得の安定へ、複数年契約など契約取引の情報も充実します。

**流通トレンド**
注目の品種・品目を随時取り上げます。売り場から産地までを一体的に取材し、ヒットの理由を探ります。

**省力化**
スマート農業など最先端の動きや事例に迫ります。新規就農者や後継者からベテラン農家まで役立つ情報を強化します。
AGRI BUSINESS

**地域を支える。**

**事業承継**
世代交代を迎えたときに誰に農業を任せるか――。委ねる農家、受け継ぐ農家それぞれの思いや課題の乗り越え方も含めて伝えます。

**JA自己改革**
農業者や地域住民に頼られるJAの優れた取り組みを、引き続きたくさん取り上げます。JAの経営基盤強化に役立つ情報も充実します。

**農業政策**
家族農業や中小規模農家を重視する農政の基本方針は決まりましたが、生産現場で生かされるかが大事です。「基（もとい）」の行方を重点報道します。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
〒102-8409
東京都千代田区一番町 23-3
※2020年11月下旬より下記へ移転予定
〒110-8722 東京都台東区秋葉原 2-3

https://www.agrinews.co.jp
日本農業新聞 検索

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。
購読のお申し込みは、あなたのJAまで

購読料 月極 2,623円(税込) 本体価格 2,429円

●お問い合せ
総合営農センター　TEL.0185-85-2121

*information #2*

## 家の光年間購読承ります。

# 『家の光』9月号に女性部活動が掲載されます！

フレッシュ部会「ＪＡスミンクラブ」の日ごろの活動や人気のあった講座など、「フレミズあるある」のエピソードがマンガになり、「ほっこり事件簿」として紹介されます。

ＪＡ女性組織の食に関する活動をまとめたレシピ本の作り方を特集。この中で、「グランママシスターズ」がまとめたレシピ本が取り上げられ、伝統料理を紹介します。

### ○実用できる料理記事も満載！

**●クルクルのり巻き大作戦**
全国の個性あふれるご当地のり巻きレシピを紹介するほか、だれでも簡単に作れる秘訣や、巻かずに作れる「巻かずロール」なども取り上げます。

**●付録　もしも…に備える　災害食レシピ**
災害時に備え、ポリ袋を利用した「即食レシピ」や「お湯ポチャレシピ」を紹介。また、具材や調味料を変えるだけのアレンジレシピも掲載することで活用の幅を広げます。

| 『家の光』定価（税込） | | |
|---|---|---|
| | 普通月号 | 629円 |
| | 付録月号（1・4・5・7・9月号） | 922円 |
| | 家計簿付12月号 | 1,027円 |
| | ※年間（12か月）予約購読価格 | 8,782円 |

購読についてのお問い合わせは、
ふれあい課まで
０１８５－８７－４２５０

●概況（４月末現在）

正組合員…… 4,177人
准組合員…… 3,450人
貯　　金……395億4,271万
貸 出 金…… 68億3,284万
出 資 金…… 24億5,781万

●第２回理事会（５月22日開催）

議案第１号　組織代表者の表彰について
議案第２号　信用事業規程の改正について
議案第３号　退任理事及び退任監事に対する退職慰労金の支給について
議案第４号　定款の一部変更について
議案第５号　定款附属書総代選挙規程の一部変更について
議案第６号　通常総代会の招集及び総代会に付議すべき事項について
議案第７号　令和２年度事業計画の一部変更について
議案第８号　中期３ヵ年ローリング計画の一部変更について

●支店相談日

開催日：７月10日（金）
常勤役員が支店に出向き、皆様のご相談に応じます。

●おＪＡマン日（デー）

実施予定日：７月13日（月）～14日（火）
職員による組合員訪問日です。
ご意見ご要望など、何でもお気軽にお伝え下さい。

information #3

## 新型コロナウイルスによる事業中止のお知らせ

今年度予定していた事業の中止についてお知らせ致します。

**中　止**

**第12回ＪＡ秋田やまもと親睦ゴルフ大会**

**第16回ＪＡ秋田やまもと組合長杯学童野球大会**

前年度７月開催

健康面、安全面を考慮し開催を中止することと致しました。
ご参加予定であった皆様方には大変恐縮ではございますがご理解を頂きますようお願い申し上げます。また、このあとの予定につきましては今後状況をみて判断し、ご報告致します。

information #4

## 直売会員募集

# 直売会員募集

ドラゴンフレッシュセンターでは、出荷会員を募集しております。

《募　集　要　件》

会 員 条 件：ＪＡ秋田やまもと組合員家族

募 集 人 数：５名

申込み期日：６月30日まで

＊詳細については、ドラゴンフレッシュセンターまでご連絡願います。

連絡先
住　所　三種町鵜川字八幡台126-25
ＴＥＬ　0185-85-3116
事務担当　斉藤まで

information #5

## JAみどりの広場出演のお知らせ

毎週土曜日に秋田テレビ放送中の「ＪＡみどりの広場」で旬の農産物を紹介するコーナーで管内のじゅんさいが紹介されます。令和２年６月20日（土）に放送予定ですので、ぜひご覧ください。

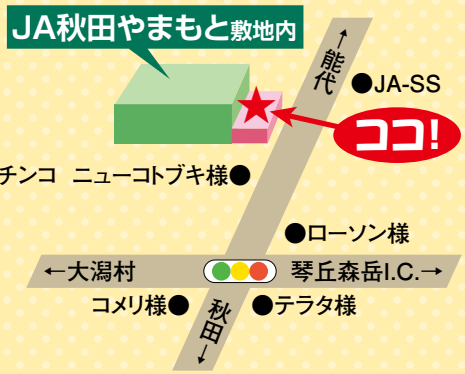
JAンビニ アンアン
# annan こだわり加工品ご紹介

おすすめ

## みすずのしょうゆ

**850円**（税込）

大潟村産無農薬大豆使用
沖縄産の塩を用いた添加物を一切使用していない「辛口醤油」です。




## Suzuki Miwakoの手作りサルサソース

おすすめ

**650円**（税込）

地元産の玉ねぎとにんにくを使用
保存料不使用で素材の旨みのみの手作りソースです。
オムライス・ホットドック・ピザのソースにオススメ
当ＪＡのまごころ豆板醤も使用しています。

**営業時間**　月火木金
9：00～15：00
土日
9：00～18：00

**定休日**　毎週水曜日

●お問い合わせ先　ＪＡンビニＡＮＮ・ＡＮ　TEL.87-3002

# おかあさん！星五つです！

## 今月の料理　今が旬！ぶっかけじゅんさい丼

①生じゅんさいは熱湯で湯がき、色が緑色に変わったらすばやく引き上げ氷水にとっておく。

②水を切り受け皿に一度寄せておく。

③ニンジン、キュウリは細かい千切りにする。

④ネギ、みょうが、おくらは輪切りにする。

⑤長いもは小皿にすっておく。

⑥ごはんを盛り、まわりにじゅんさいと切った野菜等を盛り付け、中心に長いもを乗せたらしいたけ出汁をかけて完成。

●材料（４人前）
生じゅんさい…… 300ｇ
長いも……中１本
キュウリ……１本
ニンジン……１本
長ネギ……１本
みょうが……２個
しいたけ（干ししいたけを水で戻したもの）……４個
出汁（Ａコープ星印しょうゆ100cc、みりん100cc、砂糖大さじ２杯）
おくら……２本
ご飯……適宜
わさび……適宜

**ワンポイントアドバイス**
（干ししいたけの出汁のつくり方）
しいたけを千切りにし、戻し汁、しょうゆ、みりんを鍋にいれ火にかけて煮る。

### 今月の先生

女性部　山本地区
近藤きぬ子さん　髙松　　薫さん
監修　北林美枝子さん

※出来上がった写真は２ページに掲載されています！

あふれる緑、大地と共に輝く未来
JA秋田やまもと
編集発行：ＪＡ秋田やまもと企画審査課　印刷：㈱全農ビジネスサポート秋田支店
〒018-2104 秋田県山本郡三種町鹿渡字町後270　TEL.0185-87-4600 FAX.0185-87-4200
【ホームページ】http://ja-a-yamamoto.jp/ 【E-mail】kouhou@ja-yamamoto.jp